

166. バイクを乗り回して困る子の指導は

【問い合わせ】高校2年の息子が勉強もせずにバイクを乗り回してばかりいて、困っています。もっと勉強に身を入れさせたいのですが、どうしたらよいでしょうか。教えてください。

【答え】高校生年齢の若者がバイクに興味を示す理由として①スピードやスリルを味わえる②格好がいい③行動範囲が拡大される④日常生活の束縛から脱出して解放感に浸れるなどがあげられます。

一般にバイクに夢中になる高校生には①忍耐力に乏しく、勉強嫌いで、劣等感が強い。授業が終わるのを待ちかねて掃除や部活動をサボり、大急ぎで帰宅し友達と一緒にバイクを乗り回す②バイクで友達の家に集まり、ステレオ、ギター、マンガ、たばこなどで夜遅くまで遊ぶ③自分の力でぶつかっていく気力に乏しく、甘ったれの寂しがりやが多いなどが見受けられます。お子さんには、そのようなところはないでしょうか。

お子さんが勉強を忘れ、バイク中心の生活に陥っている原因として①将来に対して希望が持てず学校生活がなんとなく面白くない②家庭のなかで十分に理解されず心が満たされないなどが考えられます。

解決策として、次のようなことを考えてみて下さい①子供の将来についてよく話し合い、子供の心に耳を傾け、子供を理解する努力をする②子供に対して放任・盲従・親の権威の欠如などによる家庭のなかの人間的結びつきが希薄でなかつたか反省し、その改善に努力する③条件を出してバイクを許可したならば、き然として約束を守らせ、バイク使用に伴う危険性や交通道徳について、社会的な責任の自覚をうながすことで、勉強にも身の入った生活ができるように変わっていくことと思います。